

令和6年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立白河旭高等学校

《校訓》

『明るく・優しく・正しく』

明るさ → 自信と品性に裏打ちされた聰明さ
優しさ → 自分を取り巻く他に対する友愛の精神
正しさ → 社会的な公正さ

《学校像》

学習と部活動に熱心に取り組み、
豊かな心を持つ生徒を育てるとともに、
一人一人の進路希望を実現する学校



校 章

《生徒像》

社会に貢献できる高い志を保ち、
健康で、心豊かな、賢い生徒

本校の学校目標は、「社会に貢献できる高い志を持った生徒の育成」であり、本校では、生徒によるボランティア活動が盛んに行われ、地域行事等へも積極的に参加しています。地域に根ざす白河旭高等学校は、地域社会への貢献と連携・協力を大切にしながら、グローバルな視野を持ち、「旭」の如く、高い理想を掲げて世界へ向かって羽ばたいていく人材育成を目指しています。

本校の校章には、「北極星」と「白河の清流」が配されており、それぞれ、「より高い理想」と「清らかな心」を表しています。本校生は、清らかで豊かな心を育みながら、自分自身の「北極星」を目指して学習や部活動等に日々全力で取り組み、光り輝く姿を見せています。

私たち教職員は、それぞれが教育のプロとしての自覚と高い倫理観を持ち、生徒一人ひとりに寄り添い、生徒たちが互いに切磋琢磨しながら自己の可能性を見出し、進路希望の実現に向けて歩みを進めていくのを全力で支援しています。

校長 高橋 文彦

《学校目標》 「社会に貢献できる高い志を持った生徒の育成」

《育成する資質・能力》 知識習得・活用力、正確な理解力、問題発見・課題解決力（思考力・判断力・表現力）
セルフマネジメント力・ソーシャルスキル力（主体性、自他尊重、協働力、社会貢献）

重点目標1	重点目標2	重点目標3	重点目標4	重点目標5
「社会に貢献できるひとづくり」	「多様な進路希望の実現」	「自律的生活態度の育成」	「特色ある学校づくり」	「開かれた学校づくり」
1(1) 積極性の向上 ◇ たくましさを持ち、積極的に行動できる生徒を育てる支援と指導 1(2) 授業力の向上 ◇ 学びの変革のための教員の研鑽	2(1) 「進路ストーリー」に基づいた進路指導の徹底 ◇ 生徒・保護者・教員間での「進路ストーリー」の共有と普段からの検証 2(2) 個に応じたきめ細かな進路指導の充実 ◇ 模試分析会や出願検討会等の実施と個別指導の充実	3(1) 規範意識の醸成 ◇ 「朝の登校指導」や定期的な「服装頭髪指導」の実施等による自律的規範意識の醸成 3(2) 生活指導の充実 ◇ 教育相談体制の充実	4(1) 学習と部活動の両立 ◇ メリハリの付いた部活動の実施と教員間の連携による生徒支援 4(2) 地域と共に歩む生徒の育成 ◇ 地域での探究的な学びや課題解決型学習、ボランティア活動への取り組み	5(1) 学校情報の発信 ◇ 学校ホームページのコンテンツ充実とPTA広報誌等の発行 5(2) 家庭・地域との連携 ◇ PTA・後援会・同窓会役員会等の定期的な開催による情報共有と連携

(本校は、2019年度から2023年度の県立高等学校改革前期実施計画及び令和6年度から令和10年度の県立高等学校改革後期実施計画において、県南地区の進学指導重点校として位置づけられています。)